

1. お金の相対性

私は250円(の価値)が違うのだから考えても価値は異なる(同じ250円) と言っている。金額は確かに同じだが価値観は十分違うと認めている。アルバイトの250円はもう一本買えば250円。スタートアップは250円は買えない。

ここに書いてくれたことが、正にお金の相対性です！経済学的には、250円は同じ250円であり、250円節約することに関してどちらも同じです。ところが、人間はそれを同じ価値だとは考えない。

車を買った。その先輩と話をした。他に何を買った？(自分で車を買った？) 先輩は 000円買分〜3万まで。先輩は言っていた。他に何を(他の先輩は、車を買、500円は3万) 先輩は安かろう悪かろう。と言っていた。この話をしたら、お金の相対性だと思っ。

この先輩の例も、全く同様ですね。まさに、お金の相対性です。皆さんも額の大きなものを買うときには、逆にそれを使って、値引き交渉してはどうでしょうか。

私はペンの時分で、500円の方を選んだ。その理由としては、15分移動可労働と250円を30分と30分に15分移動可労働と250円が私の中で釣り合っただけだからです。言ってしまうと、今のアルバイトの平均時給は下いた1000円でありと。思うが、500円15分というのは、250円の価値である。

授業でうっかりお話し忘れましたが、歩いて15分で、250円安い、というのは、まさに、アルバイトの時給に相当するように設定しました。もしも、その15分を働いたとしたら、それだけの給与が与えられる、というような金額です。

私は女は店員と見るとか女子と見るとか、むしろ他のものも半額のもと思っ？ 行くという判断をした。

このような判断もありえますね！ただ、科学のABCの練習でやったように、他の条件も一緒に入れてしまうと、検証がわからなくなってしまう

います。限定された条件で検証すべきですので、他の条件を排除して考えてみてください。

2. アンカリング効果

無料で提供していたものに、~~金銭的~~価値を付与して、そのものを買いに買、ともしいばいといと主張があった。試食から概念を根拠から否定はいいと面白かった。

なるほど試食か！試食するときも、10円ぐらい取ったほうがいいのかもしれない。ただ、試食で夕食にしようとする人も(ほぼ)いないと思うので、大丈夫かもしれません。

たまに自分の好きなゲームを~~か~~買ってしまった。と無駄に罪悪感を感ずることがある。節約生活かアンカーとなり、高価な物を買いたくなくなった。アンカリング効果の例である。

この2つのコメント(←↓)は、単に一時的ではなく、買い物についての習慣にアンカーがある、という指摘です。なるほど！

高いものは良いものだから買っ価値があると言わなくて子供が、作と作。入力が有った人、同じような物でも高い方が良いという理由作き一貫性のために高、市を買い続けていっと思う。

先日私は自宅で宗教勧誘を受けました。彼らはほりに一度いいから事務所に来て欲しいと言った。今日来た「アンカリング効果」一度行って見よう、次から判断基準がそれになってしまったがもしね。

信仰の自由はありますが、他の人が強引に引っ張り込むのはどうかと思いますね。私が大学生のころは、キャンパス内にも宗教勧誘がありましたし、道端でも何度も声をかけられました。気をつけましょう。

3. ソーシャル・プルーフと同調

最近 SNS で話題になった「3/11」を多くの人が賛同している中、少な批判や反対意見に対してもうれづにこう言っている人は、多数の賛同を受けて思いあがってしまうのでしうか……。

があるので、このようになってしまうと考えられます。ちょっと恐いですね。個人的には Facebook, Twitter のアカウントは持っていますが、ほとんど使っていません。

「キティ・ジェノヴィーズ事件」は一昨年の学生も書いてくれました。何かの授業で扱うのでしょうか？
「同調効果」や「バンドワゴン効果」など様々な現象が知られています。これらをキーワードに、興味がある人は勉強してみてください。

これは仲間意識が低いほど「のり」が「同調しにくいこと」でしょうが、仲間意識については、車に何人は入れるか、という実験で、休憩して互いに話をする機会を作ると、入れる人数が減る、という実験結果を聞いたことがあります。

SNSは他の人の意見や考えを見やすい仕組みです。みんなが賛成している意見が自分の意見と一致すると、自分が正しいことを社会が証明していると思込む（ソーシャルプルーフ）傾向

「キティ・ジェノヴィーズ事件」は一昨年の学生も書いてくれました。何かの授業で扱うのでしょうか？
「同調効果」や「バンドワゴン効果」など様々な現象が知られています。これらをキーワードに、興味がある人は勉強してみてください。

4. 選択・人の合理性

人が生まれながらに物理法則を理解している合理性に欠けるという差異が気になりました。

人間はむずかしい局面に直面すると何もせずに閉じて、自分を責めたり、じぶんがダメだ、ピザの具も選択することでも人間にとってはむずかしいのかと驚きました。人間のたまにはあたまが働かないと思います。人間という生きものはとてもおもしろいです。

選択肢があれど、いつもは違う正しいかわからない道を望んでおもう。その道には何か新しい発見があると思おう。

これから何か分岐点に立たされたとき、(どの選択肢がより合理的かの)客観視して考えようとする意識をしよう。

患者の望みに従った結果問題が発生した場合、病院実施した治療に大多数が支持する方法を取った方が責任が軽く存続可能性が高いです。そのため看護師は患者の望みではなく、お金の利益を優先するのだと考えることができます。私はこの行動を頭から否定はできません。自己保身は人として当然の行動と考えていいからです。

いい指摘です！！人間が人間らしいのは、科学のABCができるから、と言えそうですが、それ以前に、やはり人間は動物だった、と私は理解しています。
人間の合理的に判断できない部分がどのような部分であるのか、をきちんと見極めておかないと、自分の判断に影響が出そうです。興味がある人は勉強してください！

経済活動は「選択」と密な関係があります。そこで、行動経済学も「選択」と関係します。近々、「選択」をテーマにしたお話もしますので、お楽しみに！
看護師の選択について、もう一つの観点、すなわち、責任についてのコメントです。他の人と同じ行為は、ソーシャルプルーフがあるので、責任が少ないのではないかと。難しい判断を保留する一種とも言えるかもしれません。

5. その他

流石にこの結果、結局値段を下げたという事実、その程度見ると、この人々をどうにか個人差が大きいと思う。オフアウト形式について、一見すばいように感じたが、臓器提供などのどうしてか

全くその通りです。授業で手を上げてもらったときも、人によって違いました。そこで、心理学では、統計学をバリバリ使います。

必要な場合にはしかたないのかと考えた。このコメントは、とても重要な点に触れています。「どうしても必要な場合」には、人間の性質を利用して人々の選択をコントロールする、……ということが良いのかどうか。ときどき、政治家は、自分の目指している政策を実施するのが正義だと信じ込んでいます。

人間、集約と強い力を発せることが出来るのが、こういうことに力を発揮せたい。

ともた結果的なのを費用を下げたいという気がある。大学での勉強は、ときどき、人を傷つける能力を高めま。それでも、私たちが学ぶのはなぜか。それは、私たち自身が身を守るためであり、私たちがうっかり、他の人を傷つけないようにするためではないでしょうか。「悪い世の中になってほしくない」から、もう一歩踏み込んで、私たちが世の中を良くしていこうではありませんか。